

「今年の見通しを。」
「昨年来の環太平洋
連携協定(TPP)交
渉の行方と農業の大転
換、農協改革の三つの
難題は変わらぬまま。
地域農業や地域社会、
組合員の営農と生活を
守るため、JAの総合
力を生かして立ち向か
う年になろう」
— TPP交渉は。
「実質的には米国と
の2力国協議。コメや

J A岐阜中央会会長

岡田 忠敏氏

牛肉など重要農畜産物
5品目の聖域を守って
くれるのが最大の課題
だと一貫して言い続け
ている。国会決議、自
民党の選挙公約を信じ
ている」

— 農業の転換は。
「安倍晋三首相は農
業を成長産業に位置付
け、強い、攻めの、競
争に勝てる農業を目指
して大規模化や輸出強
化を打ち出した。ただ
昨年、県内で農地集積
を申し出たうちの7割
は平地。高齢化、担い
手減少、鳥獣害などの
多くの課題を抱える中
山間地では進んでいな
い。われわれは地域の
ライフライン。国や県、
市町村とともにそれら
の課題に取り組み使命
がある。ただ限界もあ
る。地方創生の中で政
治が手を差し伸べてい
ただきたい」
— 農協改革について。



事業方式の転換加速

「組織の根幹に関わ
る問題。私たちは今後
5年間を集中期間とし
て自己改革を行う。組
合員の多様なニーズに
応える事業方式への転
換を加速させる。業務
管理やガバナンスも見
直し、担い手の意志が
速やかに反映される仕
組みも強化したい」
— 経営の理念は。
「地域力、現場力、
人間力の三つの力を持
つこと。地域があって
こそJAだ」

「組織の根幹に関わ
る問題。私たちは今後
5年間を集中期間とし
て自己改革を行う。組
合員の多様なニーズに
応える事業方式への転
換を加速させる。業務
管理やガバナンスも見
直し、担い手の意志が
速やかに反映される仕
組みも強化したい」
— 経営の理念は。
「地域力、現場力、
人間力の三つの力を持
つこと。地域があって
こそJAだ」